

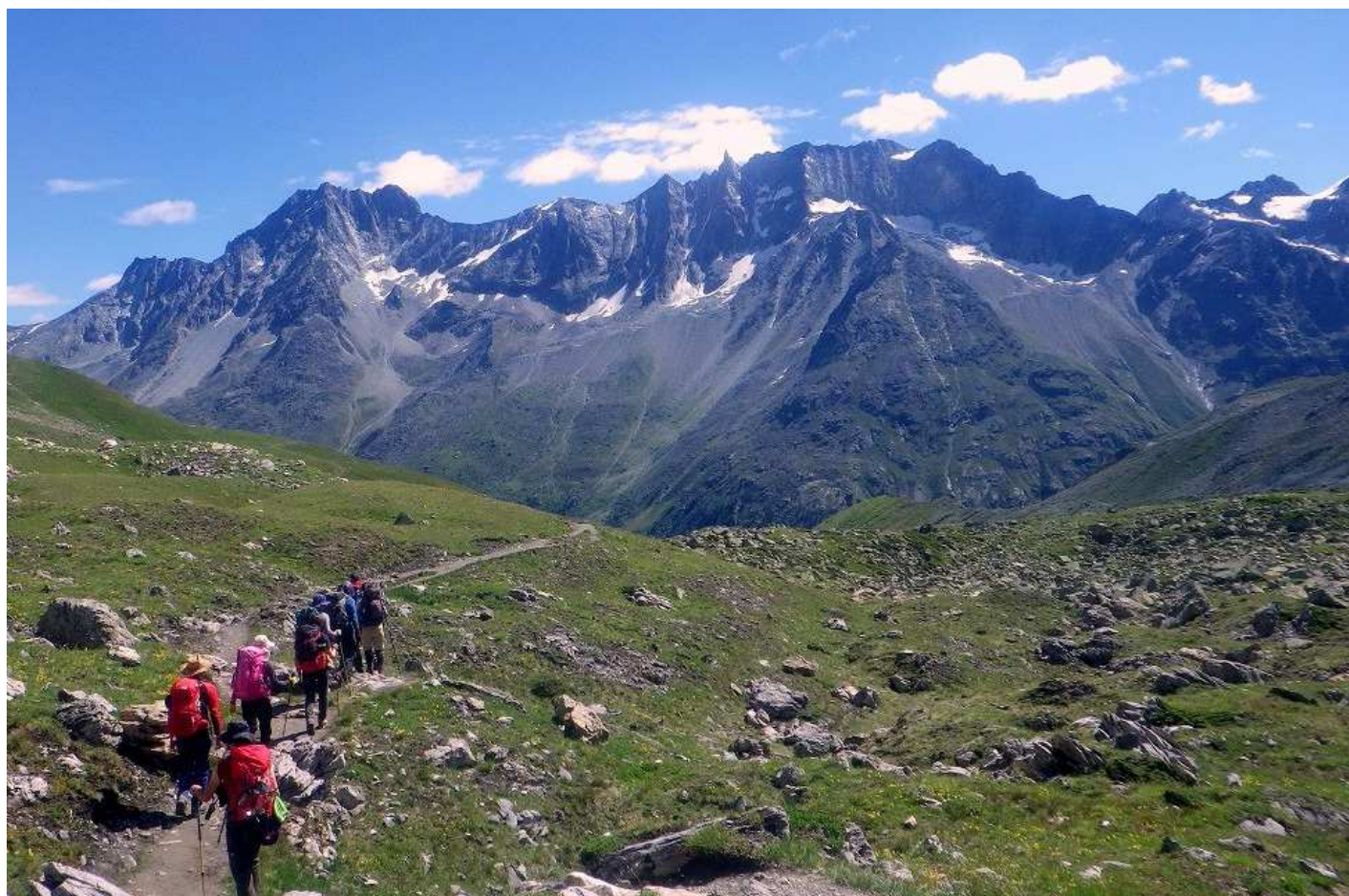
シャモニからツエルマットへ
アルプスの高き道〈Haute Route〉を歩く
オートルート
トレッキング12日間

2019年 8月11日(日)～8月22日(木)



旅行代金：568,000 円 新千歳発着 558,000 円 東京発着

※その他の空港発着についてはお問い合わせ下さい



プチ・モンジュール(2,928m)や尖峰のエギュイ・ド・ラ・ツア(3,688m)など、山岳絶景を望みながらアローラへ

株式会社ノマド **nomad**

観光庁長官登録旅行業第 1668 号／社団法人全国旅行業協会正会員

オートルート“ Haute Route”=高き道

オートルートとはフランス語で“高い道”という意味で、フランスのシャモニからスイスのツェルマット間の約 180 kmをアルプス山脈の山懷を縫うように随所に付けられた高所トレッキングルートの総称です。古くから冬の山岳スキーコースとして知られており、設備の行き届いた快適な山小屋に泊まりながら、ローザブランシュ、モンブラン・ド・シェイロン、ピンダローラ、マッターホルン等の名峰群の山腹を滑走するロングルートは、多くの山岳スキーヤー憧れの的です。そんなオートルートの夏の景観はまた格別。色とりどりの高山植物、山上湖に映る万年雪を抱く白い山並み、そして氷河のトラバースなど、変化に富んだトレッキングが楽しめます。当ツアーでは縦横無尽のように付けられた多数あるオートルートのコースの中から、特に技術的に難しい箇所も無く、素晴らしい山岳展望と花が楽しめ、眺めの良い山小屋に泊まる人気のコースへのご案内します。



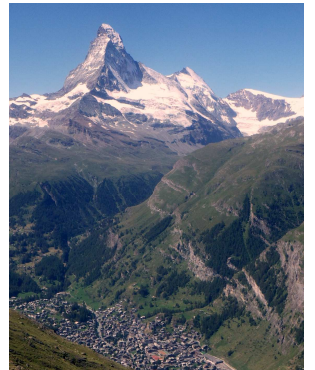
▲モンブランを望むシャモニからスタート



▲花と山岳展望のトレイルを歩きます



▲アルプスに生息するアイベックスに会う事も



▲ゴールはマッターホルンを仰ぐツェルマット

〈Haute Route の魅力〉

シャモニやツェルマットといったヨーロッパアルプスの山岳リゾートでは、登山鉄道やゴンドラを利用して標高 3,000m 以上の山上の展望台まで手軽に行くことができる場所が少なくありません。しかしこのオートルート・トレッキングでは、自分の足で歩いた人だけが得られるダイナミックな山岳眺望、そして山小屋に泊まった人だけが見られる夕景や星空、ご来光というご褒美があります。それは日本の山小屋泊りの縦走などでも味わえることかもしれませんが、360 度アルプスの白き山々に囲まれたトレイルを歩き、快適な山小屋で過ごすひときはアルプスならではの。その日歩き終えた達成感に浸りつつ山小屋でワイングラスを傾けるなんて、最高の贅沢かもしれません。各国からやってきたハイカーたちとの気軽な交流も忘れられない思い出となるでしょう。ヨーロッパ最高峰モンブランを眺めるシャモニからスタートし、マッターホルンのお膝元ツェルマットでゴール。徐々にマッターホルンの穂先が近くなってくるのは感動的です。6 泊 7 日の壮大なトレッキングで、アルプス歩き旅の真髄をぜひ体験して下さい。

〈コース概要〉

よく整備された歩きやすいコースですが一日の歩行距離は 10～15km、高低差は最も大きな登りで最大 1,000mを超えます。ご参加される方は、宿泊を含む数日間の縦走経験があることが望ましいでしょう。朝夕食は山小屋にて提供され、寝具も揃っているので毎日日帰り装備で歩けます。山小屋の洗濯は現実的ではありません。衣類は防寒具と雨具など最低限持参し、中間地点のアローラで先送りした着替えと交換することができます。一部は専用車や路線バスでの移動があります。またポーターはつきませんので、全ての個人装備をご自身で運搬して頂くことになります。

オートルートコース概要



※トレッキングルートは最終行程で一部変更となる場合があります

行程表(暫定)

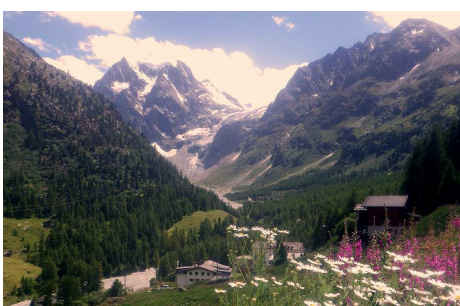
月 日	地 名	ス ケ ジ ュ ー ル	宿 泊	饅 頭
8/11 (日)	新 千 歳 / 東 京 市 乗 継 都 市	新千歳→羽田または成田→乗継都市	機中泊	機 頭
8/12 (月)	乗 継 都 市 ジ ュ ネ ー ブ シ ャ モ ニ	→ ジュネーブ (午前～昼) 専用車にて シャモニ へ。 着後、 フリータイム 。トレッキングの準備や街の散策、近郊への足慣らしハイキングなど、ご自由にお過ごし下さい。	シャモニ ／ホテル泊	機 頭
8/13 (火)	シ ャ モ ニ バルマのCOL モンフォール小屋	路線バスにて ル・ツール へ。リフトを利用して モンブラン山群 の展望台 バルムのCOL (2191m)へ登ります。展望を楽しんだら トリアン まで下り、昼食。その後、専用車にて ル・シャープル へ。ゴンドラを利用して モンフォール小屋 まで約1時間のハイキング。 ●歩程約4時間	モンフォール 小屋 ／山小屋泊	朝 一 夕
8/14 (水)	モンフォール小屋 プラフルーリ小屋	小屋から緩やかに登って行き、まずは ショーのCOL (2940m)を越えます。 ローザブランシェ (3336m)の優美な山容を眺めながら、さらに プラフルーリのCOL (2987m)を越え、 プラフルーリ小屋 へ。 ●歩程約7時間	プラフルーリ 小屋 ／山小屋泊	朝 一 夕
8/15 (木)	プラフルーリ小屋 デ イ ス 湖 パドウ・シャー シェーヴル峠 ア ロ ー ラ	ローのCOL (2804m)を越え、眼下に広がる デイス湖畔 へと下っていきます。湖南端の パドウ・シャー からシェイロン氷河の下部を渡り、 リッドマッデンのCOL から シェーヴル峠 (2855m)へ。好天なら マッターホルン (4478m)、 ダン・ブランシュ (4357m)などの名峰群を一望します。その後、のどかなアルプの道を モンコロン (3637m)山麓の静かな山間の村 アローラ へと下ります。この日はホテル泊。 別送した着替え とシャワーでリフレッシュ。 ※軽アイゼンは不要です ●歩程約8時間	アローラ ／ホテル泊	朝 一 夕
8/16 (金)	ア ロ ー ラ モ ワ リ ー 湖 グ リ メ ン ツ プチムンテ小屋	専用車で マイエン・コテール へ。 トランのCOL (2919m)を越え、美しい湖水をたたえる モワリー湖 へ下ります。路線バスにて グリメンツ へ。ゴンドラで ソルボワ展望台 (2440m)に登り、山岳絶景を満喫しながら プチムンテ小屋 へ下ります。 ●歩程約8時間	プチムンテ 小屋 ／山小屋泊	朝 一 夕
8/17 (土)	プチムンテ小屋 ツ イ ナ ー ル ホテル・ワイスホルン	緩やかな下りをプチムンテ小屋から ツィナール へ。 マッターホルン や ツィナールロートホルン (4221m)などを望む快適なパノラマトレイルに登り、由緒ある山岳ホテル、 ホテル・ワイスホルン へ。 ●歩程約6時間	ツィナール ／ホテル泊	朝 一 夕
8/18 (日)	ホテル・ワイスホルン グ リ ユ ー ベ ン ラ ン ダ	広大なアルプを緩やかに登り、 メイドパス (2790m)を越えます。そこから トゥルトマン谷 に入り、 グリューベン (1818m)へ下ります。下山後、専用車にてツェルマット2駅手前の小村 ランダ へ。 ●歩程約5時間	ランダ ／ホテル泊	朝 一 夕
8/19 (月)	ラ ン ダ シャルル・クオーネン橋 ト ウ フ テ ン ス ネ ガ ツェルマット	カラマツの森を抜け ヨーロッパ・ヴェグ のトレイルに入ります。まずは2017年夏に完成した歩行用吊り橋としては 世界最長のシャルル・クオーネン橋 へ。全長494m、渡り切るには約10分かかります。その後、 ミシャベル山群 の山裾をたどり、 ターシュアルプ へ。ツェルマット周辺でも 特に花が多いといわれるコース を歩き、 トゥフテン から スネガ へ。そして ツェルマット へゴール。徒歩にてホテルへ。 ●歩程約7時間	ツェルマット ／ホテル泊	朝 一 夕
8/20 (火)	ツ ェ ル マ ッ ト	終日、 ツェルマット にて フリータイム 。 ハイキングやショッピングなどお楽しみ下さい。ハイキングに関してはガイド手配も可能です(別途料金)。ご希望の場合はお問い合わせ下さい。	ツェルマット ／ホテル泊	朝 一 夕
8/21 (水)	ツ ェ ル マ ッ ト ジュネーブ/乗継都市	朝食後、専用車にて ジュネーブ へ。 ジュネーブ→乗継都市→	機中泊	朝 一 機
8/22 (木)	東 新 千 歳	→羽田または成田→新千歳		機 頭

※歩程は休憩時間を除いた実質歩行時間です。

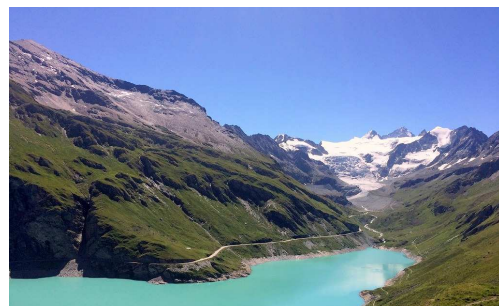
※トレッキングルートはトレイル状況や当日の天候などにより一部変更・迂回する場合があります。



▲テラスが気持ちいいプラフルーリ小屋



▲名峰モンコロンを望むアローラ



▲独特の色合いを見せるモワリー湖

■旅行日程：2019年8月11日(日)～8月22日(木) 12日間

■旅行代金：568,000円 新千歳発着 558,000円 東京発着



2019年4月末までにお申し込みの方は、
旅行代金を10,000円割引いたします

※その他の空港発着につきましてはお問い合わせ下さい

- 一人部屋追加代金：33,000円（トレッキング中の山小屋を除く）
- 最少催行人員：4名 ※6名様以上で現地ハイキングガイド同行
- 添乗員（ツアーリーダー）：新千歳より全行程同行 ■食事：朝9回・昼0回・タ6回（機内食を除く）
- 利用予定航空会社：エディハド航空、エミレーツ航空、ルフトハンザ航空、KLM オランダ航空など
- 利用予定宿泊施設：シャモニ／リッシュモン アローラ／デュ・グラシエ ツィナール／ホテル・ワイスホルン
ランダ／クライン・マッターホルン ツェルマット／アルプヒューベル（または同等クラス）

※トレッキング中の一部は山小屋泊となります

- ビザ：不要。入国時にパスポート残存期間が3ヶ月以上必要です。
- 空港諸税、燃油サーチャージは別途申し受けます（目安：約35,000円・2019年2月現在）

トレッキングの服装、装備、食事など

- ◆ トレッキングに必要な荷物は全てご自身で運搬していただきます（ポーターは付きません）。軽量化をお願いいたします。
- ◆ トレッキング中に不要な荷物（スーツケースなど）はシャモニからトレッキング中間地のアローラのホテルへ別送します。アローラにて衣類交換・荷物の入れ替え後（1hくらい）、再び不要な荷物はアローラからツェルマットのホテルへ別送します。
- ◆ 気候は北海道の夏にやや似ていますが、空気は比較的乾燥しており、気温の日較差が大きいのが特徴です。
- ◆ 基本的に服装は夏山装備でOKですが、長距離の歩行に適した登山靴、しっかりした雨具、防寒装備が必要です。
- ◆ サングラス、日除け用帽子、日焼け止めクリーム、リップクリームなど強い紫外線から肌を守るための装備は必携です。
- ◆ 山小屋には寝具があり、部屋は大部屋、或いは2段ベッドです。水洗トイレとシャワー室があります。
- ◆ 朝食と夕食は宿泊施設で出されます。昼食はお弁当などを購入、あるいは途中の山小屋やレストランでとって頂きます。
- ◆ 飲料水は山小屋、ホテルともに蛇口の水が使えます（無料）。お湯は有料の場合が多いです。
- ◆ ソフトドリンク、ミネラルウォーター、アルコール飲料やスナック類などは山小屋や麓のお店などで購入できます。
- ◆ 通貨は、フランスがユーロ、スイスはスイスフランです（ユーロも使える場合が多い）。

ご参加の皆様へ旅行条件抜粋

お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によります。

■募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社ノマド（以下「当社」という）が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約（以下「旅行契約」という）を締結することになります。

■旅行のお申し込み及び契約成立時期

旅行契約は当社が契約の締結を承諾し申込金または旅行代金（お支払い対象旅行代金）を受領した時に成立します。（通信契約の場合を除きます。）

■お申込金（お一人様）

- 旅行代金が50万円以上……………100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満……………50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満……………30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満……………20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満……………旅行代金の20%以上旅行代金まで

■取消料 旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除される場合は、下記の金額を取消料として申し受けます。（お一人様）

旅行契約の解除期日	4/27～5/6、7/20～8/31、 12/20～1/7に開始する旅行	左記以外の日に開始する旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降～31日目にあたる日まで	旅行代金の10% （10万円を上限）	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降～15日目にあたる日まで	旅行代金が50万円以上……………10万円 旅行代金が30万円以上50万円未満……………5万円 旅行代金が15万円以上30万円未満……………3万円 旅行代金が10万円以上15万円未満……………2万円 旅行代金が10万円未満……………旅行代金の20%	
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日目にあたる日以降～3日目にあたる日まで	旅行代金の20%	
旅行開始日の前々日～旅行開始日まで	旅行代金の50%	
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%	

■旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前にお申し込み開帳の場合は当社が指定する期日までに）お支払いください。

■旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金（この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金（原価の水準の異なる変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるもの）に限ります。以下同様とします。）を含みます。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の受託手荷物運送代金。上記費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても払い戻しはいたしません。

■旅行代金に含まれないもの

前項のほかに旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付けその他個人的性質の諸費用とそれに伴う税・サービス料★注釈のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

■特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

■旅行条件（抜粋）基準日

この旅行条件は、2019年1月1日を基準としています。又、この旅行代金は、2019年1月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2019年1月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

■個人情報の取り扱いについて

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びこれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社は、[1]当社及び当社の提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内 [2]旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い [3]アンケートのお願い [4]特典サービスの提供[5]統計資料の作成、にお客様の個人情報を利用していただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

■その他

旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に、満2歳以上～12歳未満の方に適用します。また旅行の中途離脱等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追加手数料等をお支払いいただく上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があります。また、「離団証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

◎海外危険情報・衛生情報について

「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ（<http://www.anzen.mofa.go.jp>）」または、外務省海外安全情報センター（TEL:03-5501-8162／受付時間：外務省開庁時を除く09:00～17:00）などでご確認いただけます。渡航先の衛生状況は「厚生労働省検疫感染症ホームページ（<http://www.forth.go.jp>）」でご確認いただけます。

■旅行企画・実施



株式会社ノマド

〒060-0062

札幌市中央区南2条西6丁目8番地一閣ビル5階

観光庁長官登録旅行業第1668号

総合旅行業務取扱管理者 早坂悟

■お申し込み・お問い合わせ ノマド・ツアーデスク

TEL 011-251-1900

FAX 011-261-2019

tour@hokkaido-nomad.co.jp

外務員氏名

